

Proof of Concept(概念実証)プログラムについて

OIST Proof of Concept (概念実証) プログラム

OIST Proof of Concept (概念実証) プログラム

- ・ 同プログラムは、研究における発見を商業化する際に生じる技術面・資金面のギャップを埋め、商業化に橋渡しすることを目的とした産学連携プログラム。
- ・ 研究テーマを学内公募し、採択テーマをOISTとして重点的に支援。資金調達に加えて、技術開発専門家のマンツーマンによるコンサルテーション、技術移転セクションと事業開発セクションのスタッフによる事業管理や知的財産管理のサポートを受ける。

※概念実証とは、プロトタイプ（一通り全体を作り上げる試作）制作の前段階に行う行程で、新しいアイデア等の実現可能性を証明するために行われる部分的なデモンストレーションのこと。



◇ OIST Proof of Concept プログラム 2015年度パイロット事業 (資格要件)

- ・ 発明の開示

(支援内容)

- ・ 資金支援 (500万円ー1,000万円/プロジェクト)
- ・ 外部の技術開発及び産業専門家によるレビュー
- ・ 外部のイノベーション専門家による指導 (1人/プロジェクト)
- ・ プロジェクトマネジメント
- ・ 起業家教育
- ・ ビジネス及び市場動向に関する情報提供

OIST Proof of Concept プロジェクト

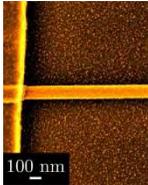
[2015年度 パイロット]



低価格太陽電池の製作

エネルギー材料と表面科学ユニット [ヤビン・チー]

太陽電池技術



ナノワイヤ技術を用いた高性能ガスセンサー

ナノ粒子技術研究ユニット [ムックレス・ソーワン]

環境センサー技術



アルツハイマー病の治療のためのペプチド

細胞シグナルユニット [山本 雅]

製薬



廃水処理のための微生物燃料電池

生物システムユニット [イゴール・ゴリヤニン]

廃水処理

エネルギー生産



高生体適合性セルロースの生体外合成

マリノゲノミクスユニット [佐藤 矩行]

材料科学